

サステナブル未来予想図

～次の主役はわたしたち！2050年の社会を描こう～



第17回 NRI学生小論文コンテスト2022

高校生

大学生

募集期間

高校生の部 大学生の部

7/1 (金) → 9/8 (木)

入賞者発表など

最終審査会・表彰式および入賞者発表 12/19 (月)

賞

高校生の部

大学生の部

大賞

30万円

大賞

50万円

その他の賞については、ホームページをご覧ください。

ホームページ▶ https://www.nri.com/jp/essay_contest



特別審査委員

池上 彰氏

ジャーナリスト
名城大学教授
東京工業大学特命教授



特別審査委員

最相 葉月氏

ノンフィクションライター

第17回

NRI学生小論文 コンテスト2022

野村総合研究所主催

サステナブル未来予想図

～次の主役はわたしたち！2050年の社会を描こう～

最近よく目にする「サステナブル」という言葉。環境や社会、経済などを、将来にわたって適切に維持・発展させていける「持続可能性」を表しています。目先の利益や便利さを追求するのではなく、物事の長期的な影響を踏まえて行動しようという考え方です。いま、世界中の人々にとって「サステナブルな社会の実現」が共通の目標となり、国・企業・個人の取り組みが始まっています。

例えば、温室効果ガスの排出量と吸収量のバランスをとり、全体として排出量をゼロにする「カーボンニュートラル」が、世界各国の目標として掲げられています。これを達成するために、国や企業では発電方法を見直し、再生可能エネルギーにシフトする動きが活発になっています。また、みなさんの暮らしの中では、モノやサービス、空間を一人ひとりから占有するのではなく、他者と共有して必要なときだけ使う「シェアリングエコノミー」が広がっています。みなさんも、何か取り組んでいることがあるのではないのでしょうか。地球環境に関わる課題を例に挙げましたが、サステナブルな社会の構築に向けては、人々の健康や労働環境、食料、教育、ダイバーシティなど、さまざまな取り組みの視点があります。

野村総合研究所では、事業活動を通じて持続可能な未来社会づくりへ貢献していく「サステナビリティ経営」を推進しています。これからの未来を創造していく次世代のみなさん、この地球で人々が幸せに暮らし続けていくために必要なことを、共に考えてみませんか。身近なところから始めるアクションも、グローバルで大胆な発想も大歓迎です。みなさんが社会で活躍している“2050年”の未来予想図と、その実現に向けたアイデアを、お待ちしております。



評価を行う上で重視するポイント

- ・「無難な内容」よりも、「**大胆な発想**」に基づく論文であること
- ・事実や一般論の引用よりも、**自分の意見・主張・解決策**などに**ウェイト**を置いて記述していること

ファイナリスト対象！ NRI社員によるプレゼンパーソナルアドバイス

- ・NRI社員（審査委員以外）がオンラインで、プレゼンテーションのアドバイスをします。
- ・最終審査に進まれた方へ11月末頃に詳細をご案内予定です。
- ・希望者のみに実施します。最終審査に影響することはありません。



大学生の部

賞 [大賞1作品] 賞金50万円 [優秀賞1作品] 賞金25万円

[特別審査委員賞1作品] 賞金25万円

[留学生特別賞1作品] 賞金25万円

[敢闘賞 数作品] 賞金10万円 [奨励賞 数作品] 賞金5万円

応募論文の字数：4,500～5,000字（別途400字程度の要約を添える）

応募資格：・日本国内の大学院、大学、短大、高等専門学校4～5年に在籍している学生（社会人経験を有しないこと）。

・個人またはペア（ペアの相手は、「大学生の部」「高校生の部」いずれかの応募資格者であること）。

※日本語学校・専修学校に在籍する、社会人経験のない留学生（「留学」の在留資格を有する）もご応募いただけます。

※留学生の個人またはペア（両者ともに留学生）の作品は、「留学生特別賞」の候補になります。

高校生の部

賞 [大賞1作品] 賞金30万円 [優秀賞2作品] 賞金15万円

[特別審査委員賞2作品] 賞金15万円

[敢闘賞 数作品] 賞金6万円 [奨励賞 数作品] 賞金3万円

応募論文の字数：2,500～3,000字（別途200字程度の要約を添える）

応募資格：・日本国内の高校（高等専門学校1～3年、中等教育学校後期を含む）に在籍している学生。

・個人またはペア（ペアの相手は、「高校生の部」の応募資格者であること）。

募集期間

2022年7月1日(金)～9月8日(木)

【応募にあたっての留意事項】

（以下は一部抜粋です。5月下旬に掲載予定のNRI公式ホームページ内、コンテストページにて詳細をご確認ください）

- ・応募いただく論文は、日本語で執筆された、自作で未発表のものに限ります。
- ・論文審査を通過して最終審査に残った方には、資料準備の上で、2022年12月19日（月）の最終審査会でプレゼンテーションを行っていただきます。当日の交通費、および遠方などの理由で事務局が必要と判断した方の宿泊費は、野村総合研究所（以下NRI）が負担します。
- ・他のコンテストなどに同内容の論文を多重応募することは禁止とします。
- ・入賞した論文の著作権はNRIに帰属します。
- ・入賞した論文のタイトルと入賞者の氏名・学校名・学年を公表させていただくこと、および最終審査会のプレゼンテーションの様子を公開させていただくことをご了承ください。
- ・過去の当コンテストで入賞経験のある方は応募をご遠慮ください（異なる部門であれば応募可能）。
- ・NRIグループ社員の家族は応募できません。

【応募方法】

下記の「コンテストホームページ」で応募要項を確認の上、応募用紙をダウンロードし、必要事項と論文（本文、要約）を記入して、以下のいずれかの方法でお送りください。

①「NRI公式ホームページ内、コンテストページ」の応募画面からオンラインで送信する

締切日当日24時までに事務局で受信したものが有効

② CD-Rに保存の上、コンテスト事務局に郵送する（CD-Rは返却いたしません）

締切日までの消印が押されたものが有効

【審査方法】

- ・一次審査：NRI社員による審査
- ・二次審査：審査委員（ジャーナリストの池上彰氏、ノンフィクションライターの前相葉月氏、NRI社員数名）で論文を評価・採点
- ・論文審査会：審査委員が議論を行い、入賞論文を決定
- ・最終審査会：論文審査会を通過した方によるプレゼンテーションで各賞を決定

【最終審査会・表彰式】および【入賞者発表】

2022年12月19日（月）に最終審査会および表彰式を開催します。

※東京本社またはオンラインのいずれかでの開催になります。



【コンテストホームページ】
https://www.nri.com/jp/essay_contest

【お問い合わせ】

〒194-0022 東京都町田市森野1-34-10（スクールパートナーズ内）

「NRI学生小論文コンテスト2022」事務局 E-mail: essay-contest-ext@nri.co.jp